

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公開番号】特開2011-163616(P2011-163616A)

【公開日】平成23年8月25日(2011.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2011-034

【出願番号】特願2010-25392(P2010-25392)

【国際特許分類】

F 24 F 13/20 (2006.01)

G 09 F 13/30 (2006.01)

G 09 F 13/04 (2006.01)

【F I】

F 24 F 1/02 4 1 1 E

G 09 F 13/30

G 09 F 13/04 K

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月18日(2012.7.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光が透過する複数の光透過部を有し、前記複数の光透過部の各光透過部が複数の表示情報の各表示情報を表す形状に形成されたシートと、

前記シートの背面側に配置され、光源が設置された基板と、

前記基板を前記シートの背面に沿って移動させる移動機構と、

前記複数の表示情報をどの表示情報を表示させるかに応じて、前記移動機構を制御して前記基板を移動させる制御部と

を備えることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

前記基板には、複数の光源が設置され、

前記制御部は、どの表示情報を表示させるかに応じて、前記移動機構を制御して前記基板を移動させるとともに、前記基板に設けられた複数の光源のうちどの光源を点灯させるかを制御する

ことを特徴とする請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

空気調和機の室内機であり、

熱交換器を収納する筐体と、

透明樹脂材料で成形されるとともに、光が透過可能な色に塗装され、前記筐体の前面に開閉可能に取り付けられる意匠パネルと、

前記筐体の前面側に配置された請求項1または2に記載の表示装置と、
を備え、

前記表示装置が表示する前記表示情報を、前記意匠パネルに投影させその前面に表示させることを特徴とする空気調和機の室内機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

この発明に係る表示装置は、

光が透過する複数の光透過部を有し、前記複数の光透過部の各光透過部が複数の表示情報の各表示情報を表す形状に形成されたシートと、

前記シートの背面側に配置され、光源が設置された基板と、

前記基板を前記シートの背面に沿って移動させる移動機構と、

前記複数の表示情報のどの表示情報を表示させるかに応じて、前記移動機構を制御して前記基板を移動させる制御部と

を備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明に係る表示装置では、光源が設置された基板を移動させる移動機構を備え、どの表示情報を表示させるかに応じて基板を移動させる。そのため、この表示装置は、全ての光透過部に対応する位置に光源を配置する必要はなく、光源の数を減らすことができる。